

高橋晋 たかはし すすむ 隨筆家。大正十二年十一月四日神奈川県生れ(一九三二)。
 工學院等へ學び、北川冬彦、横光利一、伊藤嘉朗の師事。新聞記者等
 を経て日本移動演劇聯盟美術課、東寶映畫撮影所美術課へ勤務し美術
 装置の仕事に携はる。伊藤嘉朗美術研究所、映畫技術協會、NHK演
 劇研究所所屬。

著書『野外藝能と野外集会所(會場)・舞臺の手引』(飯塚友一郎合
 著、昭和十九年十一月大政翼賛會文化勸育部)『第10回新感謝祭用文
 化運動資料』(一)、『太平洋の四疊半』(昭和二十年八月十五日あまこ
 りあ社)、『丹前まん遊記』(昭和二十一年二月十五日大衆社)、『し
 ゐま抄ーカッドウヤ珍言奇行録』(昭和二十一年五月十五日笑いの泉
 社)、『代表作選集(第一集)』(合著、昭和二十一年五月)『二十五百
 あまこりあ社』『あまこりあ新書』(一)、『流し目の効用ーヤシ馬医学』
 (昭和二十二年二月五日文芸評論新社)等。

